

まことの道【睦月】二月

むつき

あめつち
天地の

神の恵し無かりせば

ひとひひとよ

一日一夜も

あり得てまじや

本居宣長

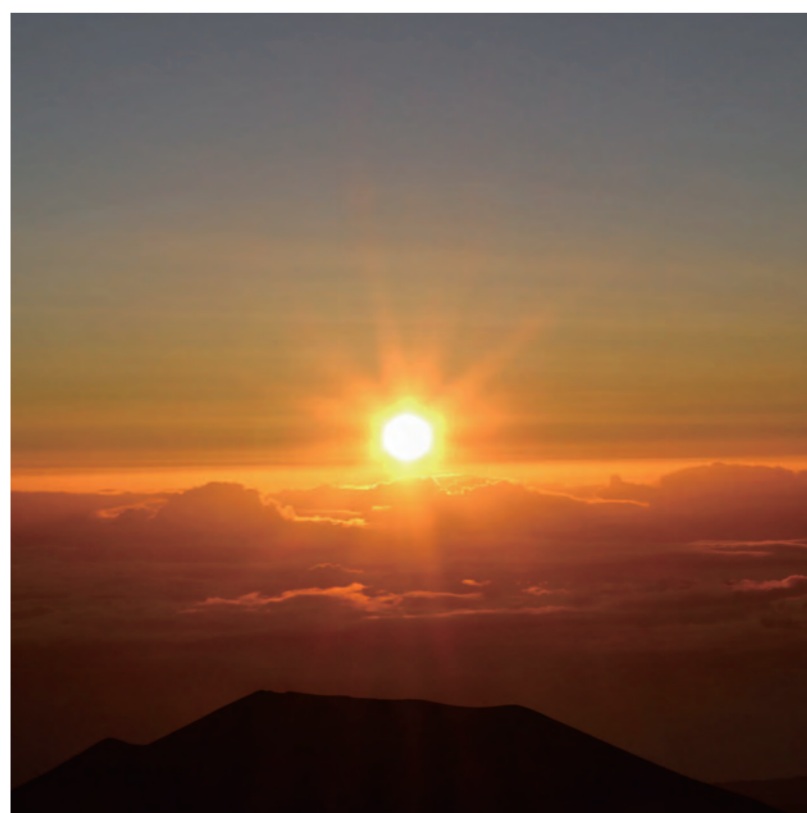


神話冊子「みんなの神さま」を無料で差し上げます。詳しくは神社庁HPをご覧ください。直接お電話(045-761-6387)下さい。

家庭祭祀のおすすすめ

新しいお神札で

新しい一年を



わたしども日本人は古来より日々の生活の中で目に見えない大きな力を感じ、万物に神様が宿ると信じ手を合わせ、その恵みに感謝する心を養い優しさや思いやりの心を育んできました。

神宮大麻(伊勢の神宮のお

ふだ)と氏神様(土地の神様

のお神札)をおまつりして、家

庭の平穩を祈り、感謝の誠を

捧げましょう。



神奈川県
神社庁
ウェブサイト

まことの道

一月

あめつち

天地の神の恵し無かりせば

ひとひひとよ

一日一夜もあり得てましや

もとおりのりなが
本居宣長

ご自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



季節のまつり

一月七日　（七草）

古来、中国では正月七日に七種の野草を食し、邪気を避けようとする風習がありました。これが日本で行われていた、若菜を摘んで食す風習と重なり、七日の朝に七つの薬草の入ったお粥をいただくことで、無病息災や長寿を願うようになりました。

私どもは自然からの恵みをいただいで生きていることを感じるでしょう。